

札幌市民交流プラザ

札幌市民交流プラザは、2018年10月、札幌都心に誕生する新しい施設です。札幌文化芸術劇場、札幌文化芸術交流センター、札幌図書・情報館からなり、札幌における多様な文化芸術活動の中心的な拠点となることを目指します。

隣接する高層棟には放送局やオフィスが入居するほか、地下には駐車場や公共駐輪場などが整備されます。

詳しい情報は、札幌市民交流プラザHPをご覧ください。

<http://www.sapporo-community-plaza.jp>

<札幌文化芸術劇場>

北海道初の多面舞台を備える2,300席の劇場。オペラ、バレエをはじめ、ミュージカル、演劇など、規模の大きな国内外の舞台や、ポップス、歌謡コンサートなど、さまざまなジャンルの公演を上演・鑑賞できます。

他都市の劇場や地元文化芸術団体との共同制作などを通じて、これまで以上に札幌の舞台芸術を振興し、札幌発のオペラやバレエなどを国内外に発信します。講演会や入学式、卒業式をはじめとする大規模な集会などの会場としてもご利用いただけます。

<札幌文化芸術交流センター>

札幌の文化芸術を支え、育てていく中心的な拠点として、人材育成事業や相談・調査研究事業、普及・発信事業を行っていきます。

オープンスタジオ、ワークスタジオ、プロジェクトルームは市民の交流や活動の場として、市民や文化芸術団体などに広く活用いただけます。

クリエイティブモールは開放的な吹き抜けの空間で、アーティスト、学生、文化芸術団体などの作品発表や、PR展示、物品販売などを開催できる屋内広場です。

札幌文化芸術劇場 こけら落とし公演

2018年10月にオープン予定の札幌文化芸術劇場のこけら落としが決定いたしました！

演目はヴェルディ作曲のオペラ「アイーダ」、神奈川県民ホール、兵庫県立芸術文化センター、大分・iichiko 総合文化センター、東京二期会との共同制作となります。

札幌からスタートし北から南まで縦断するこのオペラ、指揮はいま最も注目されている若手指揮者、イタリア出身のアンドレア・バッティストーニが務めます。

バッティストーニの躍動感あふれる指揮で劇場のこけら落としを祝う「アイーダ」公演にぜひご期待ください！

<公演詳細>

札幌文化芸術劇場 こけら落とし公演

ヴェルディ：歌劇「アイーダ」

札幌文化芸術劇場、神奈川県民ホール、兵庫県立芸術文化センター、大分・iichiko 総合文化センター、東京二期会による共同制作オペラ

2018年10月7日（日）・8日（月・祝）

出演：アンドレア・バッティストーニ（指揮）

札幌交響楽団（管弦楽）ほか



札幌市民交流プラザ（建物右側）外観



アンドレア・バッティストーニ

札幌文化芸術劇場オープニングシリーズ 「公募企画事業」

募集要項

2018年10月に開館する札幌文化芸術劇場（以下「劇場」という。）では、開館から1年間をオープニングシリーズとし、主催事業等で多彩な公演を多くの市民にお届けしていきます。

このオープニングシリーズを皆様とともに一層盛り上げていくため、札幌市内で継続的に活動している文化芸術団体を対象に、舞台芸術公演の企画を募集します。審査を経て選ばれた企画の実施にあたっては、劇場の利用料金等を負担し、広報活動を支援します。

公演会場

札幌文化芸術劇場
(札幌市中央区北1条西1丁目)

募集件数
4～5件程度

対象開催期間

2018年10月13日(土)～2019年9月30日(月)

ただし、日程のご希望に沿えない場合がありますので、具体的な日程については劇場と協議のうえ決定します。

応募締め切り

2017年7月10日(月)必着

応募者の資格

札幌市内に本拠地を置き、市内で継続的に活動している文化芸術団体（事業者及び興行者は除く）

※今回の募集期間中、応募は1団体につき1件までとします。

「申込書」ダウンロード先

市民交流プラザ開設準備室ホームページ
<http://www.sapporo-community-plaza.jp/>

お問い合わせ・書類送付先

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌時計台ビル10階
市民交流プラザ開設準備室 文化芸術劇場事業課
「オープニングシリーズ公募企画事業」係
TEL 011-242-5800

応募方法

下記の書類、資料を郵送等でお送りください。FAXやメールでの応募は受け付けません。

なお、応募書類は返却しませんのであらかじめご了承ください。

- (1) 申込書(所定の様式あり。札幌文化芸術劇場のホームページよりダウンロードできます。)
- (2) 過去の活動資料(公演チラシ、プログラム等)
- (3) 最近1年以内に録画され、出演者及び団体の技量が判断できる映像を
30分以内の長さに編集したDVD又はブルーレイディスクをご提出ください。

対象となる企画

以下のすべての条件を満たす企画を対象とします。

- (1) 歌劇、舞踊、演劇等で当劇場の舞台機構を活用した舞台芸術公演
- (2) 劇場の客席数2,300席に対し8割(1,840席)以上の入場者数を見込めるもの
- (3) 劇場のオープニングシリーズを飾るにふさわしい内容のもの
- (4) 多くの市民が気軽に公演を楽しむことができるよう、入場料を各申請団体の同種の通常公演で想定される標準的な入場料より廉価に設定されたもの
- (5) 市民交流プラザ内大練習室又はオープンスタジオにおいて別途、本公演に関連した教育プログラムや市民向けワークショップなどを入場無料で開催するもの
(劇場における公演と別日程での開催も可とします。)

制限事項

以下に該当する企画の応募は受け付けません。

- (1) 主な出演者、公演内容等が未定の企画
- (2) 特定の政治・宗教・商業団体による宣伝的要素が強いもの
- (3) 特定の来場者を対象にするなど入場者が限定されるもの
- (4) コンクール、オーディション

採用の審査及び結果

- (1) 応募締め切り後、選定委員会において選考し、2017年8月中旬に応募者に結果を郵送により通知します。
- (2) 選考の過程で応募者に対するヒアリングを実施する場合があります。
- (3) 採用された企画は、採用された応募者(以下「企画者」という。)と劇場の二者による主催公演として開催します。
- (4) 実施にあたっては、「採用企画の取扱い」に掲げる事項に関する覚書を交わし、詳細な打合せを行います。

採用企画の取扱い

(1) 劇場が負担する利用料金等について

- ア 公演及び仕込み、リハーサルに係る最大2日間の劇場施設利用料金、劇場備付物件利用料金、レセプショニスト料金。ただし、公演日を含む2日間を超えるリハーサル等に係る費用は企画者で負担してください。
- イ 教育プログラムや市民向けワークショップ等の併催事業に係る最大2日間の施設利用料金、備付物件利用料金。ただし、併催事業の開催日を含む2日間を超えるリハーサル等に係る費用は企画者で負担してください。

※劇場、大練習室及びオープンスタジオの備付物件の種類や利用料金、レセプショニスト料金等については、2018年3月頃に決定する予定です。

(2) 広報支援について

- ア 主催事業と同じ扱いで公演の広報をします。
(例:ホームページ、公演カレンダー等印刷物への掲載、その他)
- イ 企画者が作成したチラシを札幌市民交流プラザ内に配架します。

(3) 企画採用後の手続きについて

- ア 施設使用申請書を提出してください。
- イ 劇場備付物件利用料金、レセプショニスト料金等の決定後、1か月以内に予算書を提出してください。
- ウ 劇場負担分以外の公演開催に必要な経費(調律料、著作権料、レンタル料、運搬費、出演料等)をご負担ください。
- エ チラシ、プログラムを作成し、その印刷と印刷費をご負担ください。なお、すべての印刷物(新聞広告等を含む)に「札幌文化芸術劇場オープニングシリーズ 公募企画事業」の事業名称及び劇場のロゴを記載し、主催者として「札幌文化芸術劇場(公益財団法人札幌市芸術文化財団)」の名称を併記してください。
- オ チケット販売は企画者の取扱いとなります。
- カ 劇場に対し、招待券を20枚程度ご提供ください。
- キ 当日の公演運営(当日券販売を含む)並びに進行管理を行ってください。
- ク 公演終了報告書及び決算書を公演終了後1か月以内に提出してください。
- ケ ア及びクに係る様式は別途お渡しします。

採用の取り消し

次の各号のいずれかに該当する場合は、採用を取り消し、「採用企画の取扱い(1)」に相当する費用をご負担いただくことがあります。

- (1) 公演及び併催事業中止の場合
- (2) 公演及び併催事業内容等が採用時の企画から著しく変更された場合
- (3) 劇場の主催にふさわしくない行為や事実があると認められた場合